

一般質問 市政を問う



9月11日、12日の2日間、12人の議員が登壇し、市政全般にわたる諸問題を取り上げ、当局の所信や見解をいただきました。

各議員の主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

※一般質問の詳細等が載った会議録は、次の定例会までに第1庁舎の行政情報コーナーに配置しますので、ごらんください。

雇用の確保と対策



田中 翼郎
(よねしろ会)

質問 産業の活性化と企業の育成による雇用の確保対策について、明日の地域産業を支える高校生や若者に対する地元企業の求人数が少なく、市外あるいは県外への流出が続いている。その対策として人材育成や産業の活性化、企業の誘致にどのような展望を持っているのか。

今後市長の提案されているリサイクル港として、将来その展望を考えたとき広大な雇用の場の創出があるとするならば、活気ある能代市になると思うが、その見通しはどうか。

答弁 地域産業を支え発展させるため、若者が専門技術や技能、社会性を身につけることが大切と考え、今後一層、関係機関との連携を密にしながら、各種講習会等の周知や職業意識の啓蒙を行い、若者の人材育成に努めたい。次代を担う若者の地元定着を促すために、安定した職場の確保が必要であり、地域産業の育成や新たな産業の創出、企業誘致等により雇用の創出を図るとともに、魅力のあるまちづくりに取り組み、多くの高校生やUターン希望者が地元就職できるように努めていく。



能代港 多目的国際ターミナル

また、港の利活用促進は荷役や輸送に係る雇用を創出するほか、新たな産業を誘致・創出する可能性があると考え、リサイクルポートとして能代港の利活用を促進することにより、将来的にリサイクル関連企業の本市への進出等につながっていくものと考えている。

田中議員のその他の質問事項

- ・税完納のため、納税組合の育成は旧二ツ井町の図書館建設基金の取り扱いと図書館運営